

「水のいのち」の曲の練習に励んでいます！



11月21日の練習より (一部掲載)

水のいのちの「水たまり」



- ・中くらいの速さで、程よく控えめで。
- ・ p11 の (わだちのくぼみ) の「わだ」はスタカートではないので、後半と区てして歌うこと。
- ・ p12 (ただ) の後の8分休符2つは、きちんと休むこと。
- ・ p12 の「やがて」はスタカートではないので注意。
- ・ (p13 わたしたちのふかさ～p14 だろのまどいー) は盛り上がっていく所。リズムをしっかりと揃えて、拍数をきちんと数えよう。ここは、常に推進力を保って。
- ・ p15 (そらにむかういのちはないか) で、泣きが入る。そのあとの (あのみずたまり～) から、切り替え、明るくなる。テンポは変わらない。
- ・ p16 (ささやかな) は p p で。

11月28日の練習より

発声:(イーイーエーエーアアア)・発音を変えるだけで、息の通り道は変わらない。歌う場所は、目の後ろ。背中で歌う。天井を持ち上げて。

(エーアアエーアアエー)・音色がばらばら。音色を揃えること。「エ」で暗くなる。息を吸った後、天井を持ち上げたまま歌うこと。裏拍を感じて、裏拍で次に進める感じで。

水のいのちの「海」:

- ・音取り (パートが分かれるところが多いが4声8パートで練習をしてみる)
- ・同じリズムが出てくるので、拍は難しくないと思う。
- ・「波」を表しているメロディが多々あり。

連絡 : ① 練習日程変更 : 12/19 (水) 18:00~20:00、 講座室4

② 忘年会開催 : 12/19 (水) 20:00~21:00、ジョナサン (かわぐち駅前店)

③ 「S. Hさんのコンサートを成功させる会」の実行委員会を結成。後援としてかわぐち合唱団が関わってくださるという了解を12/28に得ました。

④ 1/23、講座室3。 1/30、視聴覚室にて練習。

